



さく風



【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と 豊かな創造力をもち たくましく生きる

「“ゴミ”を拾う = “運”を拾う？」 ～運を引き寄せる方法とは？～

校長 上野 精嗣

早いもので、年の瀬を迎えました。今年は雪の便りが遅いと感じていましたが、ここにきて一気に雪が積もり、鹿追もすっかり雪景色となりました。昨年の2学期最終日は大雪となり、本校ではリモートによる終業式を行いました。十勝管内では臨時休校になった学校も多かったようです。

さて、雪が降った日の朝、本校では、公務補の宮部さんが、朝早くから学校周りの雪かきをしてくださっています。私は、生徒玄関前でいつもの挨拶のついでに、少しお手伝いをしているのですが、登校してきた生徒・先生から「おはようございます！」に加えて「ありがとうございます！」と温かい声をかけてもらっています。3年生の Y さんは、離れたところで作業していた私が生徒玄関に戻るまでそこで待っていてくれて、「雪かきしてくれてありがとうございます。」と深々と頭を下げてくださいました。「宮部さんがやってくれたんだよ」と伝えると、「こんなに広い駐車場の雪かきをしてくれていることに感謝です。」と改めて宮部さんと私への感謝を伝えてくれました。外は風が強くてとても寒いのですが、心がとてもポカポカと暖かくなりました。そのあと、校舎を回ったときに Y さんの個人目標が目に入りました。後期の生活目標は「運が寄ってくるような生き方」。十分達成できてるよ！と思いながら、次のお話を思い出しました。

昨年5月、65歳の若さで逝去された、福島大学の教授で陸上部の監督であった川本和久先生のお話です。川本先生は、何人もの日本代表選手や日本記録保持者を育てた陸上界の名コーチでした。そんな先生が言います。「オリンピックに出ることができるのは“運”である。」と。特に陸上競技は、その日の体調ひとつで結果が変わります。いくら練習で速いタイムを出せても、本番で実力を発揮できない人は多くいます。逆に、練習ではそんなにいい記録を出せていない人が、本番でベストタイムを叩き出し、日本代表になることもあります。このことから川本先生は次のように考えました。

“運”はどこにでも誰にでも平等に落ちています。ですが、その“運”を手にするかどうかは普段の心掛けが大切です。例えば、道に落ちているゴミは、そこを通る人の目に等しく映っています。ですが、たいていの人はごみを無視し、通り過ぎます。これは運も同じ。そこにあるのに、自ら見ようとせず、取りに行かない（いけない）。だから、ゴミ拾いをする事は、運を拾う訓練をしていると思えばいい。だから、福島大学の陸上部の寮生の朝は、みんなで散歩をしながらゴミ拾いをする事から始まります。そこに転がっているはずの運をつかむためです。ドジャースに移籍した大谷翔平選手がグラウンド内でゴミを拾ったことがニュースとなりました。やらされたのではなく、自主的・自発的に拾いあげたのは“ゴミ”ではなく、その後続くMVPへの“運”だったのではないのでしょうか。

思いやりのある感謝の言葉はゴミを拾うのとは少し違いますが、Yさんの生活はまさに運を拾いあげるようだと感じました。「目配り・気配り・心配り」と折に触れてお話しているところですが、鹿追中で、そのような校風が育っていることを嬉しく思います。

それでは、事故やケガ、トラブルに巻き込まれず、楽しい年末・年始をお過ごしください。

管内キャリア教育・進路指導研究大会

11/29(水)第62回十勝管内キャリア教育・進路指導研究大会鹿追大会が本校を主会場に開催されました。研究主題は「探究的な学習の研究」～生徒の主体性を育む授業づくり～で、道徳の価値項目「勤労」をテーマとしました。勤労の尊さや意義を理解し、充実した人生を送りたいという意欲を育てることをねらいとした授業を行いました。ロールプレイングやタブレットの活用に加え、授業者の梅原先生の実験談や学んだ考え方を伝えるなど、様々な工夫を凝らした授業となりました。



鹿追高校 佐藤先生の乗入授業

11/30(木)鹿追高校の佐藤潤先生が来校し、3年生の英語の授業を行ってくれました。

佐藤先生自作のプリントには、中学校レベルの単語が並んでいましたが、その単語には、様々な用法や意味があるということを実感することができました。

鹿追町子ども会議

12/5(火)鹿追町子ども会議が開催されました。町内の全小中高校から代表1名が参加し、各学校における、いじめ根絶のための活動を発表しました。本校からは生徒会副会長の平山音和さんが出席しました。平山さんは最後のまとめで『自分だけで考えるのではなく、このように集まった様々な人との意見交流で、多くの考えに触れて、視野が広がりました。』と立派な態度で発表していました。



どさんこ☆子ども十勝地区会議

12/11(月)小中学校から選ばれた各市町村の代表1名と、管内の各高校から選出された代表1名の総勢約70名がZOOMにて協議を行いました。本校からは、3年生の山本真子さんが参加し、「クラスメイトが嫌な思い(いじめ)をしない、させないために、わたしたちが取り組むこと」について協議を行いました。



1月行事予定



日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月	年始休日 学校閉庁日	17	水	
2	火	↓	18	木	
3	水	↓	19	金	第3回英語検定1次
4	木		20	土	第1回タイムトライアル
5	金	北海道中学校スケート大会(釧路) ↓	21	日	
6	土	鹿追消防団出初式	22	月	校長最終退勤日 サツマイモ洗浄
7	日	↓ 鹿追町はたちを祝う会	23	火	サツマイモ洗浄
8	月	成人の日	24	水	定例専門委員会 SC来校
9	火	町校長会議 サツマイモ洗浄 十勝・帯広教頭会役員研修会	25	木	2年カナダ報告会(町ホール)
10	水	教育支援委員会専門委員会	26	金	一貫教育連携会議 分掌・学年部会 管内教頭会研修部会
11	木		27	土	モルテン杯バスケ大会
12	金		28	日	モルテン杯バスケ大会
13	土		29	月	校務運営委員会 定時退勤日 十特振交流部会 サツマイモ洗浄
14	日		30	火	サツマイモ洗浄
15	月	職員会議 校内研修 学年・分掌部会 定時退勤日 サツマイモ洗浄	31	水	移動図書
16	火	安全点検日 表彰式 3学期始業式 サツマイモ洗浄	2/13(火) 鹿追高校連携入試・公立推薦入試 2/15(木) 16(金) 私立一般入試A日程 2/20(火) 21(水) 私立一般入試B日程		

探究的な学習(英・保)

今年度の鹿追町の教育重点項目である「探究的な学習の充実」。子どもたち自身が、タブレット等を活用して個別に充実した学習を進めるとともに、そこで学んだことをクラスメートとシェアしたり、疑問をともに解決したりする協働的な学びを全教科の授業に取り入れています。今月は、英語と保健の授業を公開しました。



～ 部活動等大会結果 ～

【バレーボール】

◇全十勝中学女子選抜優勝バレーボール大会（12/2～3 よつ葉アリーナ）

第3位

予選ブロック : 〇2-0 帯広五中

決勝トーナメント : 〇2-0 帯広七中・清川・川西

準決勝 : ●0-2 下音更



【スピードスケート】

◇第70回全十勝中学校スケート大会（12/2～3 明治北海道十勝オーバル）

氏名	500	500②	1000	1500	3000	5000	4種目総合
菅原 瑞生	40" 56 5位	*	*	2' 01" 04 1位	4' 22" 91 6位	7' 41" 76 8位	3位
植田楓羽薫	50" 77	*	1' 45" 53	2' 48" 06	*	*	*
堀江 もも	49" 76	48" 74	1' 49" 64	*	*	*	*
高橋希乃花	47" 26	*	1' 33" 08	2' 24" 68	*	*	*
植田柊羽真	55" 58	*	*	2' 45" 38	5' 55" 71	*	*

◇2023 オーバル競技会（12/9～10 明治北海道十勝オーバル）

氏名	500	1000	1500	3000	5000
菅原 瑞生	*	1' 19" 32	*	4' 21" 77 8位	*
植田楓羽薫	*	*	2' 40" 00	5' 47" 22	*
堀江 もも	48" 95	1' 44" 24	*		*
高橋希乃花	*	*	2' 26" 77	5' 07" 35	*
植田柊羽真	*	*	*	失格	棄権